

# カーボンハーフスタイル推進資料 指導資料

## 気候危機 ～私たちの暮らしに出る影響～

ねらい

- ・地球温暖化の仕組みを知り、私たちの暮らしに与える影響について考える。
- ・気温上昇やティッピングエレメントなど地球規模の深刻な気候リスクについて知る。
- ・カーボンハーフに向けた取り組みを知り、自分たちができる取り組みを具体的に考え、実践しようとする態度を育てる。

本教材で扱う  
主な内容

- ・進行する地球温暖化
- ・拡大する気候変動リスク
- ・気候危機へのアクション
- ・温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするには

学習指導要領の  
位置付け

- ・中学校理科「気象とその変化」「地球と宇宙」
- ・高等学校地学「地球のすがた」「地球の大気と海洋」「変動する地球」「自然と人間」
- ・高等学校生物「生態と環境」
- ・家庭科基礎「持続可能な消費生活・環境」
- ・家庭科総合「持続可能な消費生活・環境」

The screenshot shows a digital learning resource page. At the top, there are navigation icons for home, search, and other functions. The main title is '第13号【中学校・高等学校】気候危機～私たちの暮らしに出る影響～'. Below the title is a large illustration of a globe with a penguin and a person. The page is divided into sections: '気候危機～私たちの暮らしに出る影響～', '進行する地球温暖化', and 'クイズ'. The '進行する地球温暖化' section features a line graph showing temperature trends and a diagram of the greenhouse effect. The 'クイズ' section includes a question about global warming and a multiple-choice answer key.

### 【指導例】

#### ○主な活動内容

- ・地球の年平均気温の変化について知る。
- ・地球温暖化の原因と仕組みについて知る。

#### ○指導の要点

- ・地球の年平均気温についてグラフを用いて、産業革命前頃と比べながら説明し、原因について話し合うように促す。
- ・地球温暖化の原因と仕組みについて、イラストを用いながら説明する。

#### ○活用場面

- ・中学校理科「気象とその変化」「地球と宇宙」
- ・高等学校地学「地球のすがた」「地球の大気と海洋」

#### ○関連リンク等



東京都環境教育ポータル

教材 [第2号「地球温暖化とカーボンハーフ」](#)



## 4 温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするには

地球の未来を守るため、日本を含む世界120以上の国や地域が「温室効果ガスの排出ゼロを2050年までに達成する」という目標を掲げて動いています。私たちの生活や経済活動から出る温室効果ガスも、地球が吸い込める分だけに留まらなくてはなりません。

### 出す量を限界まで減らす

私たちの生活や工場、車などから出る温室効果ガスも、働き手の取り組み、太陽光や風力など二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を吸収しない再生可能エネルギーの導入で、まずは排出量を減らすことが重要です。完全にゼロにすることは難しいため、継続的に減らす努力が最初のステップです。



### 植物や森林に吸収してもらおう

どうしても出してしまう分の温室効果ガスは、森林などの植物、海などの自然に吸収してもらいます。そのためは、身の回りの豊かな自然を守り育てることが不可欠です。



### 引き算をして、合計をゼロにするには

「排出を全体としてゼロ」というのは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、森林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。この引き算のバランスを揃つことで、地球の温度がこれ以上上がるのをくいとめます。

## 5 カーボンハーフスタイルマスター診断

それぞれ自分の考えに近いものを選んで診断結果で確認しよう。

診断1：脱炭素を進めるために、最も「レバレッジ（影響力）」があると思うのは？

- A 画期的な発明（新型電池、水素技術など）による技術革新
- B カーボンフットプリントに基づいた、消費者の買い取り行動
- C 気候問題の公平な分担に基づいた、国際的なルール作りや都市政策

診断2：ニュースを見ていて、心が動くのはどのトピック？

- A 大手企業が開発した「二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を吸収するコンクリート」などの新素材
- B 若者を中心に広がる「ヴィーガン」や「リユース」のライフスタイル
- C 途上国の破産や、将来世代の権利を守るための「気候訴訟」

診断3：将来、あなたが社会に対して発揮したい「力」はどれに近い？

- A 誰もが見くような「新しい価値」を作り出す創造力
- B 良い物を見極め、周りに広めていく「共感と発信」の力
- C 複雑な問題を整理し、みんなが納得する「仕組み」を作る力

診断結果

## 2100年のシナリオは、あなたの「選択」の先にある。

私たちが目指している「1.5℃の目標」は、決して簡単な目標ではありません。カーボンハーフ、そしてその先にある脱炭素社会。それは誰もが作るものではなく、あなたが選び、どう行動するかで決まる物語です。あなたな選択「一歩」が、次の世代へ未来を届ける道になります。2050年、そして2100年の東京も、共に創っていきましょう。



## 【指導例】

### ○主な活動内容

- 温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、排出を全体としてゼロにする取り組みについて理解する。

### ○指導の要点

- 温室効果ガスの排出量を全体としてゼロにすることについての考え方を説明する。
- 自分たちにできる取り組みは何かあるのかを考え、話し合うように促す。

### ○活用場面

- 高等学校地学「自然と人間」
- 高等学校生物「生態と環境」

### ○関連リンク等



東京都環境教育ポータル

教材 [第11号「循環型社会とカーボンハーフ」](#)



東京都環境教育ポータル

教材 [第12号「2030年カーボンハーフに向けた取り組み～今、わたしにできること～」](#)

サイトマップ | サイトポリシー | 個人情報保護 | お問い合わせ

Contents

- 遠征教育
- 外国教育
- 遠征・環境教育
- 遠征教育 - 小学校教科書対応
- 学力向上
- その他

ポータルサイト検索アンケート

義務教育指導課ポータルサイト

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

@tocho\_kyoikuさんによるポスト

- 東京部 子供・若者・教育 @tocho\_kyoiku 2023年1月28日  
本日、都立高校の入学試験を受験する皆さんおめでとうになります。 貴校、都立高校の入学試験を受験されています。 貴校、中卒後の進路の機会が広がっています。 貴校の進路を応援しています。 進路を応援するために、進路を応援するイベントを開催しています。 進路を応援するために、進路を応援するイベントを開催しています。
- 東京部 子供・若者・教育 @tocho\_kyoiku 2023年1月28日  
とうとう卒業生のみなさんがポータルサイトへお越しくださいました。 貴校の進路を応援しています。 進路を応援するために、進路を応援するイベントを開催しています。